

# 設立趣旨書

## 1 趣旨

「特定非営利活動法人 喜八プロジェクト」は、米子市出身の映画監督岡本喜八のスピリットをよりどころに新たな創造活動を支援することを目的とし、地域活性化に関する事業を通じて地域住民とともに住みよい街を作ることを目指します。

国から地方への財源や権限の移譲が進む中、地方都市には自立した経済・文化の発展が求められています。そのためには、個性のある街づくりが必要であり、住民が自信を持ってその街の「魅力」を情報発信することが求められます。このプロジェクトでは、元気のあった頃の米子人の気質を「DARAZ」（何でも真っ先に飛びついて、突拍子もないことをしてしまうが、どこか憎めない）と捉え、その象徴的な存在を岡本喜八監督と位置づけています。「DARAZ」＝「喜八スピリット」を広めることにより、米子に再び元気を取り戻そうとする活動を展開していきます。

具体的には、若者が自由に表現活動ができるスペースやイベントを企画して住民参加型の街づくり活動を行っていきます。施設の建設及び運営、イベントの開催などに際し、法人格を取得して責任を持って街づくりに関わる必要から特定非営利活動法人の設立に至りました。

## 2 申請に至るまでの経過

米子を面白くしようとする米子高専建築学科の学生と商店街にある岡本喜八監督の生家で靴屋を営む若手経営者が出会い、平成18年春このプロジェクトは始まりました。

まず、プロジェクトを紹介するため様々な会合やイベントでのプレゼンテーションを行いました。平成18年9月に「KIHACHI WEEK」を企画し、商店街でのフォトコンテストや鳥取市で行われた喜八監督顕彰イベントへのバスツアーなど様々な活動を行いました。また、平成18年10月若者による街づくりを実現するために米子工業高等専門学校の学生と米子南高校の生徒を中心とした「DARAZ CREATE BOX」学生委員会を設立しております。

平成19年2月23日

特定非営利活動法人 喜八プロジェクト

設立(代表)者住所 米子市旗ヶ崎2丁目11-30

氏名 判澤 正大 (自署)

(備考)

氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。